

enable

株式会社 アネブル

自動車研究開発の
エキスパートを目指して
挑戦は続く

THE FUTURE IS YOURS.



夢

これまで様々なことをやってきました。

でもまだ道半ばです。

完成させるのは、次の世代、

そして、その次の世代の人たちです。

日本において、当社のようなエンジン試験や開発を行うエンジニアリング事業は機密性が高く、信頼できる自動車メーカー系列か政府系機関であることが多いのですが、当社はそれらと異なる独立系エンジニアリング会社として2005年よりスタートしました。エンジンやその他の開発に関する重要な物を当社に預けて業務を委託するということは、メーカーが当社のサービスを信頼しているからであり、ここまで続いたのはその証であるといえます。

当社の設立時にはエンジン試験も1社のものを請け負うだけでしたが、現在では国内すべての自動車メーカーのエンジンのみならず、輸入車やエンジン関連部品の試験も行うようになり、試験ビジネス業界では誰もが知っている存在にまで成長しました。事業規模でも当時の10倍以上になる発展を遂げています。

また、当社の技術力という点では、もう一つの事業の柱であるオートパーツ事業も光ります。一般車両向けだけでなく、各自動車メーカーが威信をかけて展開する国内最高峰のレースにも足回りを中心とした部品をセミオーダーメイドで提供し、シェアも高く、数多くの優勝車を輩出してきました。

今後はこれらの実績と技術力を活かし、次世代の電気や水素の自動車に関連するビジネスへの展開にもチャレンジしていきます。

皆さん、こんな会社がある事をどう思われますか。世界中で当り前の様に見える自動車ですが、当社の様な会社が安全や性能を維持するために一役かっています。

私はこんな弊社を心底社会に誇れる会社だと思っています。皆さんも当社の一員になって、将来の輸送機器を創造してみませんか。

当社の社名であるenableは、物事を可能にするという意味でもあります。自動車の技術分野で多くのステージを持つ当社で夢を実現してみませんか。皆さんのチャレンジを待っています。

の

途

代表取締役社長
笠井嘉明



中

最先端の
自動車開発に携われる
醍醐味!



テクニカルセンター
完備で効率的な
スキルアップ!

メーカー各社の
プロジェクトを支える
確かな達成感!



アネブルでは、内勤の自社保有設備を使用した開発支援

TEST

エンジン試験受託

自社設備を使用し、エンジン適合試験、機能・信頼性試験、耐久試験を実施しています。エンジン部品の組替え、また試験に必要なツールの設計・製作まで社内に対応しているため、数多くのサプライヤーから依頼を受けております。

例 ▶ 定常適合、過渡適合、連続高速回転耐久、ガスエンジン評価、オイル消費、各種走行パターン耐久、DPF性能評価、急冷急熱耐久、触媒劣化耐久



モーター試験受託

アネブルモーターラボでは高速1軸モーターベンチを使用して耐久試験、機能評価試験、性能試験を実施しています。

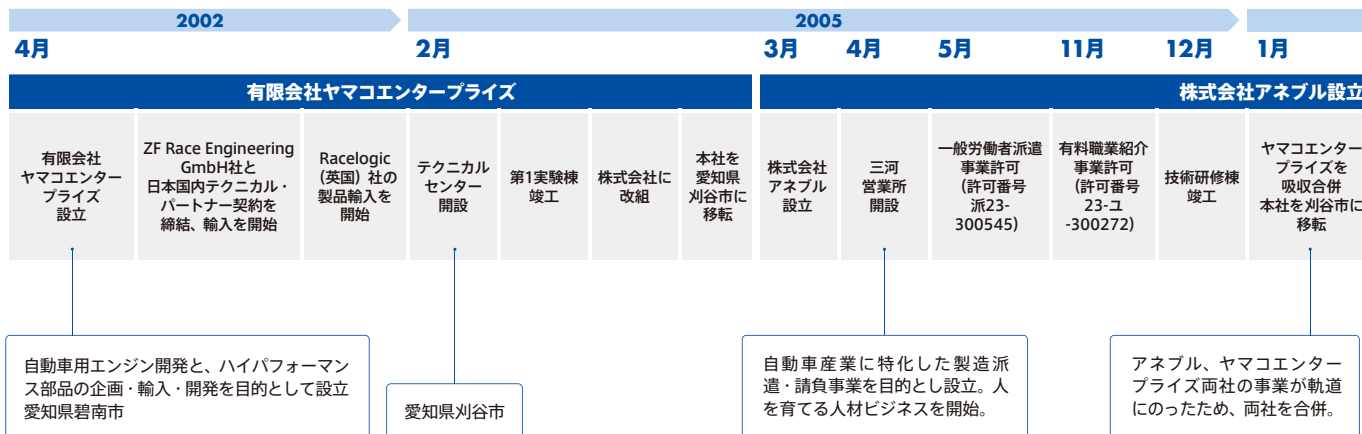
例 ▶ モーター性能特性試験、モーター温度特性試験、モーター効率測定試験、回転数・トルク特性評価、相電流・トルク特性評価、電流進角特性試験等、無負荷誘起電圧測定、dq軸インダクタンス測定



業界トップクラスの技術・環境を保有

自動車メーカーや部品サプライヤーが所有している「エンジンベンチ」と言われる試験装置・試験室を計18基(刈谷、小田原、神戸)保有しており、自社内で試験・評価を行っています。業界トップクラスの技術・環境に触れられる機会が豊富です。本社・西湘に整備場を持ち、碧南では試作車のリビルト、試験車の準備もしています。今後はデジタル(モデルベース開発)、グリーン(水素エンジンなど)にも取り組みます。

沿革



業務から、外勤先の大手工場メーカーやその関連会社を中心に

PROTOTYPE

試作品・試験治具開発・ 試験装置開発 (CAE)

エンジン開発に必要な試作品や治具は社内
で設計しており、強度計算または機構シ
ミュレーションで改善も行います。また、
開発支援用の試験装置、計測装置を開
発、組立もしています。電気系では制御
デバイスに必要な基盤設計、実装、マイ
コン制御なども行っており、メカ、電気共に
エンジニアリングしています。

例▶エンジンヘッド製作、エンジン分解台車、
カットモデル、A/Fコントローラー、排気ガス
多点分析装置、油水温・圧力調整装置



車両改造・試作車両開発

車両本体の小改造からエンジン開発（水
素エンジン等）まで、様々な開発／製造に
必要な知識や技術を兼ね備えた経験値の
高いエンジニアチームが、発注元の希望
通りの車両改造やコンセプトカーを開発し
ていきます。現行車両から新型車両、次世
代車両からコンセプトカーまで車両改造・
試作車両開発が可能です。

例▶ベンチマーク試験車、試験車計装、機能評
価試験車、国家プロジェクト

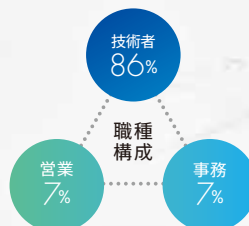
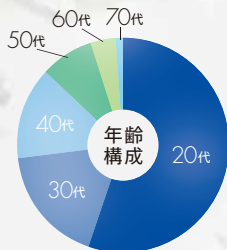


国プロ(グリーン&デジタル)

各部署を横断するアネブルの強みを生か
した新しい挑戦です。アネブルは自社で設
計・開発・試験が出来る国内でも数少ない
会社で、この特徴を生かして国のプロジェ
クトや大学研究室と連携し、水素エネル
ギーを活用した早期カーボンフリー化を目
指してSDGsに取り組んでいます。



パワートレーン開発会社ランク、
エンジンベンチ保有数・試験技術者数



国家
プロジェクト
への参画

2006	2007	2008	2010	2012	2013	2014						
7月	12月	9月	10月	7月	3月	5月	1月	12月	1月	6月		
ZF Race Engineering GmbH 社とのテクニカル・パートナー契約対象地域をアジア地区に拡大	Drexler Motorsport 社の製品輸入開始	実験受託部門において、国際標準規格 ISO9001 認証を取得	増資により、資本金を1億5千万円とする	第2実験棟 竣工	株式会社アウトソーシングセントラルおよび株式会社ヤストモと合併、社名を株式会社アウトソーシングセントラルに変更	Pro-Bolt (英国) 社の製品輸入を開始	社名を株式会社アネブルに変更	KRONTEC 社の製品輸入を開始	減資により、資本金を1億円とする	Drenth 社の製品輸入を開始	厚木事業所開設	第2実験棟に電気動力計 (フレックダイナモメータ) 1基導入

第2実験棟の設備投資が完了したと同時にリーマンショックが発生。経営危機に陥り、アウトソーシンググループ内2社を合併、社名変更。

アウトソーシングセントラルから製造人材事業のすべてと技術人材事業の大部分をグループ会社に譲渡。22か月間の緊急避難を経て社名、組織を復帰。

神奈川県厚木市



エンジン開発・車両開発を主軸に業務を請け負っています

PARTS

国内・海外部品調達

車両、ASSY部品、消耗部品にいたるまで、国内外から調達できます。車両に関してはナンバーの取得も行います。部品番号が不明でも、メーカー・車種・形式・年式等がわかれば、部品図を提示し必要部品と照合して調達。自社経由での購入が難しい場合や、1日でも早く手元に欲しいというニーズにも対応しています。



オートパーツ (モータースポーツ関連)

レーシングチームから一般ユーザーまで専門のスタッフが万全の体制でサポート。ZF Race Engineeringとテクニカルパートナー契約を結んでいる他、世界的な自動車部品メーカーとアライアンスを結び、最高峰のレーシングパーツを提供。また、テスターやツールを搭載した専用車も完備し、ニーズに合わせてきめ細かいアフターサービスを行っています。



ENGINEERING

開発支援

エンジンの開発/設計から、部品の製造まで車作りに関する技術と知識を身に付け、さらに各自の夢や目標に向かって正しい道を進めるように独自の育成制度で人材を育成。企業ニーズに応えられる高い技術や専門性を備えたプロフェッショナルなエンジニア、メカニックとしてメーカー内で活躍しています。
例▶自動車設計、実験評価、国家プロジェクト



様々なメーカー等との取引や技術の習得

国内自動車メーカー、部品サプライヤーと取引をしています。自社技術者による設計・開発を行うことにより、技術を身に付けることができます。



株式会社アネブル

TMD PerformanceとPAGID Racing製品の輸入契約を締結	行田事業所開設	豊田営業所開設	碧南デザインセンター開設	「あすけあいプロジェクト」に参画	西湘テクニカルセンター開設	厚木事業所統合閉鎖	Ricardo Plcとビジネスコラボレーションを開始	モーターラボ開設	神戸テクニカルセンター開設	横浜オフィス開設	Ricardo Plcとのビジネスコラボレーション終了	モーターラボ一時閉鎖	博多オフィス開設
株式会社協同(埼玉県行田市)からNGV事業を譲り受ける		愛知県豊田市	愛知県碧南市技術開発部を移転		神奈川県小田原市エンジン試験と開発事業を行う		愛知県知多郡EV、ハイブリッド用モーター試験を開始		兵庫県神戸市		神奈川県横浜市		



自動車開発は、地道な作業の積み重ね。 集中力が求められる仕事。

整備工場で働いていましたが、エンジン関係の仕事をしているうちに自動車開発に携わりたいと思うようになり、アネブルに入社。入社した頃は派遣先のメーカーで、試作エンジンの信頼性評価やバイクのフレームの強度評価を行っていました。現在は本社に戻り、エンジンの開発業務を担当。自社の実験設備で評価業務を行うことができるので、自分たちのペースでスケジュールが組み、報告を含めたすべての業務を経験できます。やってみたい仕事があれば、内勤外勤を問わず提案できる環境ですし、レポートさえ書けば自動車のイベントやショーには出張で行けます。自分が評価業務に関わったクルマが製品となって流通すると、大きなやりがいを感じますね。

試験事業部 22グループグループ長 角沢 亘



やりたいことにチャレンジできる会社。 技術力を高めたい人にきてほしい。

自動車関係の学校に通っていたので、将来は自動車の開発に携わりたいと思っていたところ、アネブルの新卒募集を見つけました。入社後の9年間は本社でエンジン実験を経験。その後、実験グループのグループ長となり、現在は愛知県内の機械メーカーに常駐。燃料電池の実験評価業務を担当しています。アネブルには社員に「自動車開発のプロになってほしい」という想いがありますが、開発といってもその幅は広く、ある程度の希望は聞いてもらえると思います。また、経験を活かして技術力を高め、自分が望む技術を習得できる職場に行く人もいます。私は常駐先でチームリーダーを任されているので、チームをもっと大きくして、盛り上げていきたいですね。

人材事業部 PTEグループグループ長 松谷 暢起



『社内で学んだ事をメーカーで生かすことが出来る喜び』 経験が役立つ。実感が湧く仕事。 アネブルとメーカーの架け橋となって積極的に提案。

入社後、アネブルの開発事業部で約6年間、車両改造や、溶接、機械加工、小型装置制作等を行っていました。その経験を経て、現在は大手メーカーで新型電池生産ラインの立ち上げを任されています。実際にメーカーの中で働いていて、その現場でも困りごとが沢山あることを直に知ることができ、そこでアネブルが迅速かつ柔軟に対応できるため、以前の部署で学んだ事の知識とネットワークを活かし、新しい道を作るべく積極的に提案しています。尊敬する上司の決めセリフ「困ったときはアネブル」を強く心に持ち、メーカーとアネブルとの架け橋となるよう業務をこなしています。「すごい！こんなこともできるんですね！」とおっしゃっていただくと嬉しくなります。私は学生時代から車が好きで、楽しくやりがいを感じることができる会社を探していました。周りはクルマ好きなひとばかり。休日に愛車の整備をしている人や、社内割引制度を利用して部品を購入している人もいますので、プライベートも楽しく過ごせます。

人材事業部 CSグループチーフ 浅野 貴哉



教育専門部門が充実しています！

人材育成に力を注ぎ、技術者育成のため教育専門の部門を立上げました。専任講師による充実のカリキュラムで、高いスキルと視点を持つ技術者を育成。座学・実務を通した研修、日々の勉強会を通じて知識を習得していきます。文系・理系出身に関係なく、「モノづくり」に挑戦することが可能です！

enable

株式会社 アネブル



アネブル本社



西湘テクニカルセンター



神戸テクニカルセンター



碧南デザインセンター

●本社

〒448-0813 愛知県刈谷市小垣江町大津崎1番地36
TEL:0566-62-9511 FAX:0566-62-9512

●西湘テクニカルセンター

〒256-0804 神奈川県小田原市羽根尾224番1
TEL:0465-46-8861 FAX:0465-46-8841

●神戸テクニカルセンター

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7丁目4番4
TEL:078-335-5347 FAX:078-335-5348

●碧南デザインセンター

〒447-0841 愛知県碧南市塩浜町1丁目29-1
TEL:0566-91-1788 FAX:0566-91-1789

●行田事業所

〒361-0004 埼玉県行田市須加3001
TEL:048-557-2386 FAX:048-557-2387

●豊田営業所

愛知県豊田市若宮町2丁目66番地豊田グランドビル3F
TEL:0565-41-5360

●横浜オフィス

〒220-0011 神奈川県横浜市高島2-19-12 横浜スカイビル24F
TEL:045-628-9346 FAX:045-628-9356

●創業 2002年4月
●代表者 代表取締役社長 笠井嘉明

お問い合わせ先 **0566-62-9511**

受付時間:9:00-18:00(土・日除く)

HP www.enable-os.co.jp Recruit mail recruit@enable-os.co.jp

QR code



Instagram



@enable_dream

Facebook



@アネブル

X



@enable_dream

YouTube



アネブルチャンネル



GREEN and DIGITAL